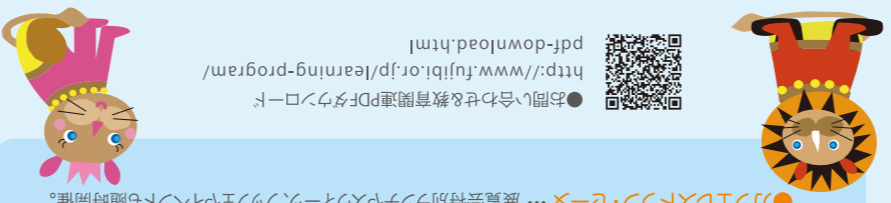


学校名	学校	年	月	日	( )
参加人数	名(その他引率者等)				
担当者	氏名	住所	〒		
	電話	FAX			
	e-mail				
来館日	第一希望	月	日	( )	時 分 ~ 時 分
or	第二希望	月	日	( )	時 分 ~ 時 分
	第三希望	月	日	( )	時 分 ~ 時 分
授業日	第一希望	月	日	( )	時 分 ~ 時 分
	第二希望	月	日	( )	時 分 ~ 時 分
	第三希望	月	日	( )	時 分 ~ 時 分
希望内容	※内容等についてご希望・ご意見等ございましたら下記にお知らせください。				

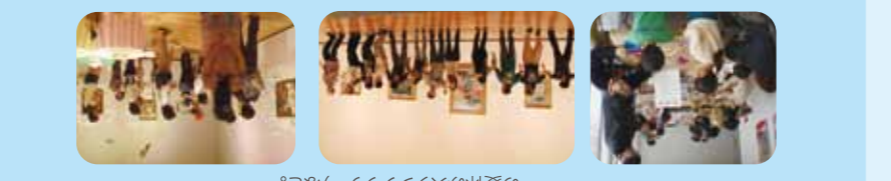
※申込内容に○を付けてください  
 職場体験学習・団体鑑賞・出前授業・  
 先生向けツアー・その他  
 学芸部・教育プログラム担当 行  
 FAX: 042-691-4623  
 TEL: 042-691-4511

学校ご利用申込書 (FAX)



- ART NAVI自由閲覧コーナー... タッチパネルPCで所蔵作品の調べ学習ができます。
- Pod カット... 動画と共に作品解説が流れます。(無料)
- アートカード... クイズやゲームで美術に親しみます。下記HPよりダウンロード可。
- 拡大画像システム... タッチパネルで名画を拡大して閲覧できます。
- ユニバーサルデザイン... 全館バリアフリー、救護室、オーストライト用トイレ、AED、車いす、ベレーカー、授乳室ほか。
- シタールーム会議室... 会議、打ち合せ、授業等に使用ができます。
- メルマガ... 展覧会・イベントやお得な情報を不定期でお知らせします。
- 入館割引... (裏面メールアドレス参照)
- facebook... 団体鑑賞やセミナー、ワークショップ等のレポートや作品紹介などを随時発信。(裏面QRコード参照)
- カワエラストラッセ... 展覧会特別ランチやスイーツ、ワークショップやイベントも随時開催。

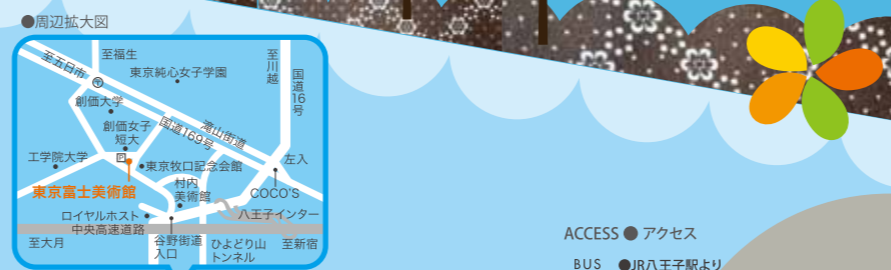
ほかにもいろいろ...



- クラフ活動/自由課題... 小車位の見学や写生、ワークショップ(ものづくり体験等)、SUN☆KANZURI(八王子市美術館・村内美術館・当館の夏休みワークショップ)など。
- 画像貸出サービス

その他

●ホームページ: <http://www.fujibi.or.jp>  
 ●メルマガ: 携帯電話・スマートフォンやパソコンからart@fujibi.or.jp宛に空メールをお送りください。  
 ●facebook: 下記QRコードまたはURLからアクセスください。  
<http://www.facebook.com/fujibi>



ACCESS ● アクセス

BUS ● JR八王子駅より  
 北口・西東京バス12番のりば (平日・土曜の始発から12:27発までは14番のりば)  
 ・創価大正門東京富士美術館行き  
 ・創価大学循環

●京王八王子駅より  
 西東京バス4番のりば  
 ・創価大正門東京富士美術館行き  
 ・創価大学循環

CAR ● 中央高速八王子インターチェンジ  
 第2出口より八王子市街方面へ進み、国道16号に合流。三つ目の信号(谷野街道入口)を右折、直進し、二つ目の信号(谷野町)を右折。

● 圏央道あきる野インターチェンジ  
 秋留橋を左折し、国道411号線(滝山街道)に合流。国道16号方面(八王子市方面)へ直進(6km)、純心学園前交差点を右折し直進(700m)。

もっとみぢかなミュージアム

TOKYO FUJI ART MUSEUM

**スクールプログラム**

目的にあわせて最適なプログラムをつくります。

- 職場体験/インターンシップ... 受付/監視員、なりきり学芸員、バックヤード見学など美術館のお仕事を総合的に体験します。
- 団体鑑賞... 豊かな鑑賞体験を生むセミナー・トークは新学習指導要領の言語活動の充実にも繋がります。
- 出前授業... 当館のスタッフや学芸員が学校に赴き、授業や行事のお手伝いをします。

個人でも団体でも目的にあわせてご利用いただけます。

**先生向けプログラム**

開催中の展示案内、下見、バックヤード見学、教材研究など

本物の美との出会いは  
 心の豊かさを培い、生きる力を育みます。

未来を創る子どもたちのために、  
 多様なニーズにお応えできる、  
 充実したプログラムを  
 ご用意しております。

学校で、地域で、身近にご利用いただける  
 美術館をめざしてまいります。

東京富士美術館マスコットキャラクター  
 ガー&ミュー

当館は、古今東西の絵画、彫刻、磁器、写真など約3万点の総合的なコレクションを収蔵しています。モットーは「世界を語る美術館」。海外各国との交流展を重ね、1990年には外務大臣表彰を受賞。国際的にも活動し続ける美術館です。2008年に自然光がさし込む明るい雰囲気の新館がオープン。